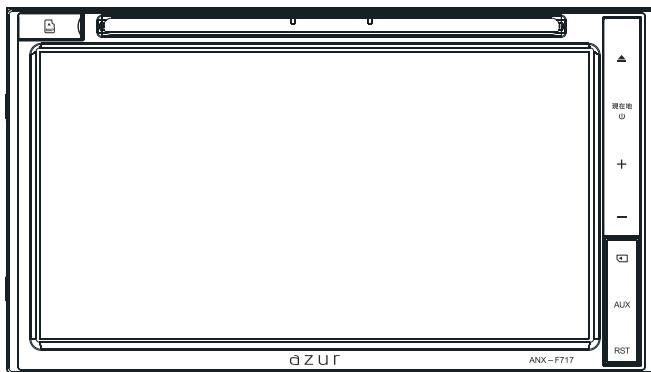


azur

6.75インチフルセグチューナー内蔵メモリーナビゲーション ANX-F717

取扱説明書



保証書別添付

このたびは、6.75インチフルセグチューナー内蔵メモリーナビゲーションをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

目次

はじめに

■安全上のご注意（必ずお守りください）	1
■商品構成一覧表	4
■各部の働き	6

操作方法

■メインメニュー画面の操作	7
■テレビを見る	11
■ラジオを聞く	14
■メディアを再生する	16
■CDリッピング	22
■メディアを再生する	24
■オーディオ設定	30
■本体設定	32

付属品の使用方法

■電源、ケーブルの接続方法	40
■本体の設置方法	42
■フィルムアンテナについて	43
■フィルムアンテナの構成	44
■貼付位置について	45
■フィルムアンテナを貼り付ける	46
■アンプホルダーを給電端子部に貼り付ける	47
■アンテナケーブルを固定する	48
■アンテナ端子を接続する	48
■トラブルシューティング	49
■本機で使用できるメディアとフォーマットについて	52
仕様	53

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明します。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明します。（次は図記号の例です）

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

 気をつけていただく内容です。

警告

**必ず規定容量のヒューズを使用する
または、交換は専門技術者に依頼する**



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご依頼ください。
(規定容量：15A)

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない



運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ハンドル付近など）前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所へ、取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない



ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。
禁止

運転者は走行中に操作をしない、また画像・表示を注視しない



走行中の操作や画像・表示の視覚は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる



車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめて固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

⚠ 警告

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12V◎マイナスアース車で使用する



DC 12Vマイナスアース車専用です。上記以外のお車には使用出来ません。火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しない



煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

禁止

- 直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない



内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

分解禁止

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

キャップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



あやまって、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

禁止

機器内部に水や異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかかるないようにご注意ください。

大きな音量で使用しない



車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

禁止

指示に従って正しく配線・取り付けを行う



説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。

使用しないコードの先端などは、絶縁する



被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス◎端子を外しておく



バッテリーのマイナス◎端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

⚠ 注意

本機の通風孔を塞がない



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

禁止

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する



取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

- 安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

車載用以外には使用しない



車載用以外（例えばレジャーポートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

禁止

強い衝撃を与えない



落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

禁止

コードをかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけない



ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。

禁止

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けない



直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

禁止

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

禁止

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



走行中にはずれる、落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

禁止

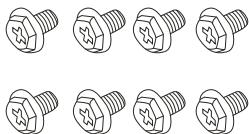
商品構成一覧表

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。万一、足りない場合や破損していた場合は、販売店またはサービスセンターまでご連絡ください。

<p>■ 本体</p>	<p>■ 取扱説明書</p>
<p>■ ナビゲーション取扱説明書</p>	<p>■ 保証書</p>
<p>■ 電源ケーブル</p>	<p>■ DVRコントロールケーブル</p>
<p>■ 外部入力、出力ケーブル</p>	<p>■ GPSアンテナ</p>
<p>■ フィルムアンテナセット×2</p>	<p>■ 地図マイクロSDカード(本体内蔵)</p>

商品構成一覧表(つづき)

■ 取り付け用ネジ8本



■ B-CASカード

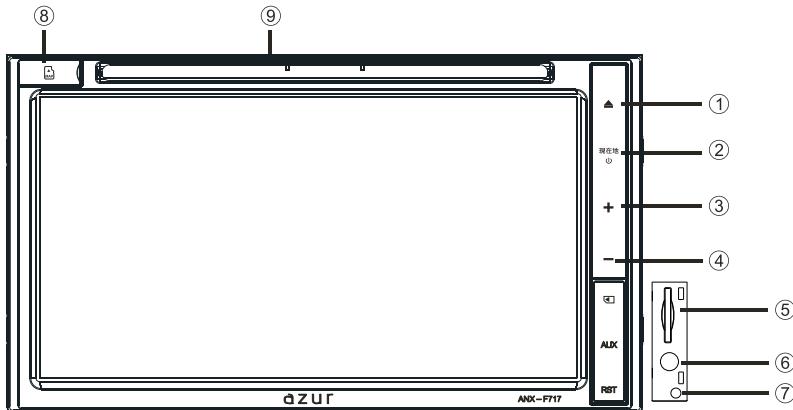


△ 使用のご注意

地図専用 microSDカードについての注意事項

- ・本体に内蔵している microSDカードは地図専用となりますので、メディアとしての使用はできません。また、データの消去は絶対に行わないでください。
- ・microSDカードは直射日光のある場所など、高温になる場所に置かないでください。故障や変形の原因となることがあります。
- ・microSDカードの端子に、手や金属で触れないでください。故障の原因となることがあります。

各部の働き



- 1 イジェクトボタン**
ディスクを取り出せます。
- 2 電源/現在地ボタン**
スタンバイ状態でこのボタンをタッチすると、電源がオンになります。
起動状態でこのボタンを長くタッチすると、電源がオフになります。
起動状態でこのボタンを短くタッチすると、現在地画面が表示されます。
- 3 音量+ボタン**
音量が上がります。
※ ナビモードで音声案内中に音量調整すると、ナビガイド音声を調整することができます。
- 4 音量-ボタン/ミュートボタン**
音量が下がります。
長押しすると、音声がミュートされます。
※ ナビモードで音声案内中に音量調整すると、ナビガイド音声を調整することができます。
- 5 B-CASカードスロット**
- 6 フロントAUX入力端子**
- 7 リセットボタン**
ナビゲーションの設定以外は、このボタンを押すと、工場出荷設定に戻ります（初期化されます）。
- 8 micro SD カード挿入口**
※ 地図データが書き込まれている専用 micro SD カードが収納されています。
※ 更新作業以外は抜き差しをしないでください。本機に電源が入っている状態で地図カードの抜き差しをしないでください。
- 9 ディスク挿入口**
ディスク（DVD/CD）の挿入口です。
※ ディスクを挿入する前に、本体上部の運送ネジを取り外してください。
※ 運送ネジが装着されている状態では、ディスクを挿入することができません。

メインメニュー画面の操作

電源の ON/OFF

1 電源を入れる

イグニッションキーを [ACC] または [ON] にすると、電源が ON になります。エンジンをかけ、本体の [電源] ボタンをタッチするとオープニング画面が表示され、メインメニューが表示されます。

※ 2回目以降に本機を起動した場合は、前回電源を切る前のモードで起動します。

2 電源を切る

イグニッションキーを [OFF] にすると、電源が OFF になります。
本体の電源が ON の時に、[電源] ボタンを長くタッチすると、電源が切れます。

※ 電源を切る時には、音量を最小にしてください。電源 ON 時に大音量が出力され、運転の妨げや聴覚障害などの原因となることがあります。

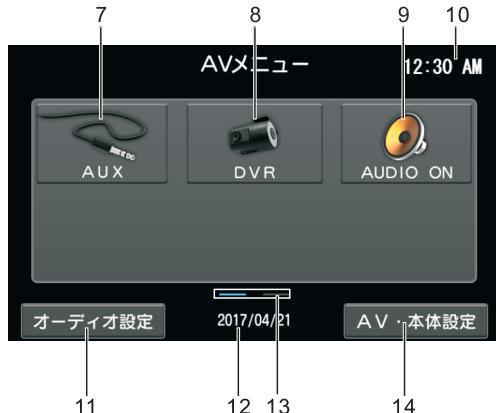
メインメニュー画面の操作 (つづき)

メインメニュー

メニュー画面1



メニュー画面2



メインメニュー画面の操作（つづき）

メインメニュー内のアイコンをタッチすると、タッチしたモード画面が表示されます。

ナビゲーション

- 1 ナビゲーションモードに入れます。
「ナビ終了」ボタンをタッチすると、
ナビを終了して、メインメニュー画面
に戻ります。
「AV」ボタンをタッチすると、メ
インメニュー画面に切り替わりま
す。



DISC

- 3 本機対応のディスクが挿入されて
いる場合、CDもしくはDVDが再生
されます。
ディスクが挿入されていない場合
は、アイコンをタッチしても画面
の切替はできません。



USB

- 5 本機にUSBデバイスが接続されて
いる場合、USBデバイス内にある
オーディオやビデオファイル等を
再生することができます。
USBデバイスが接続されていない
場合は、アイコンをタッチしても
画面の切替はできません。



DTV

- 2 TV画面が表示されます。受信可能状
態の場合は、番組が表示されます。
受信可能状態ではない場合は、「信号が
ありません」と表示されます。



FM/AM

- 4 ラジオ画面に切り替わります。



VTR

- 6 外部入力に接続されているオーディオ
やビデオの画面が表示されます。
ビデオがない場合、「信号がありません」
と表示されます。
※メインメニュー以外の画面内にお
いて、「AV-IN」というソース名称
が表示されますが、「VTR」ソース
を指します。



メインメニュー画面の操作 (つづき)

AUX

- 7 フロント外部入力に接続されているオーディオの画面が表示されます。
※メインメニュー以外の画面内において、「AUX-F」というソース名称が表示されますが、「AUX」ソースを指します。



DVR

- 8 別売オプションのドライブレコーダーと接続している場合、ドライブレコーダーモードに切り替わります。
ドライブレコーダーを接続していない場合、「信号がありません」と表示されます。



AUDIO ON/AUDIO OFF

- 9 AVソースの音声出力のON/OFFを切替えます。
Audio On : 音声出力されます
Audio Off : 音声出力はミュートされます
※Audio Offであっても、ナビガイド音声はミュートされません



現在時刻の表示

- 10 現在の時刻を表示します。

12:30 AM

オーディオ設定

- 11 イコライザー設定画面に切り替わります。

オーディオ設定

現在日時の表示

- 12 現在の日時を表示します。

2017/04/21

前へ / 次へボタン

- 13 メインメニューのページを切り替えます。



AV・本体設定

- 14 本体の設定画面に切り替わります。

AV・本体設定

テレビを見る

メインメニュー画面の「DTV」アイコンをタッチすると、テレビ画面が表示されます。テレビ信号がない場合は、「信号がありません」と表示されます。

■チャンネルサーチについて

初めてテレビの機能をご使用になる場合は、チャンネルサーチの実行が必要となります。また、以下の場合においてもサーチ実行が必要となります。

●テレビ設定の初期化を行った場合

●別のエリアに移動した場合

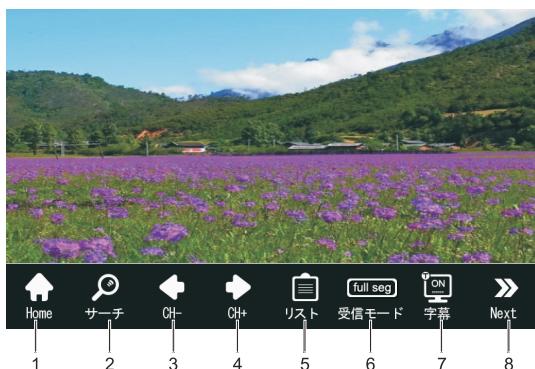
■操作プレートについて

操作をしない状態が約5秒続くと、操作プレートが非表示となります。操作プレートを表示させたい場合は、画面をタッチします。

■走行規制について

走行中は安全のため、画面に映像が表示されません。停車中にパーキングブレーキをかけている時に映像を観ることができます。

DTV基本画面1



DTV基本画面2



テレビを見る(つづき)

- 1 Homeボタン
メインメニュー画面に戻ります。
- 2 サーチボタン
チャンネルサーチを行います。確認画面で[OK]ボタンをタッチするとチャンネルサーチが開始されます。サーチが終了すると受信可能な番組が表示されます。
- 3 4 CH-/CH+ ボタン
放送番組を変更します。
「前へ」ボタン：前のチャンネルに戻ります。
「次へ」ボタン：次のチャンネルに進みます。
- 5 チャンネルリスト
現在受信しているチャンネルリストが表示されます。
表示されたチャンネルリストの中から、見たいチャンネルをタッチします。
チャンネルリスト以外の画面をタッチする、または、チャンネルリストバーをタッチすると、テレビ画面に戻ります。
- 6 受信モードボタン
受信モードの切り替えができます。
受信状況に応じて、フルセグとワンセグを自動的に切り替えます。
フルセグ：フルセグ放送を受信します。
ワンセグ：ワンセグ放送を受信します。
●工場出荷時：自動
- 7 字幕ボタン
番組に複数の字幕がある場合に字幕のON/OFFを切り替えることができます。
※切替の内容や順序等は放送している番組によって異なります
●工場出荷時：OFF
- 8 Nextボタン
操作プレートの2ページ目に切り替えます。
- 9 音声ボタン
番組に複数の音声がある場合に主音声(M)/副音声(S)を切り替えることができます。
※切替の内容や順序等は放送している番組によって異なります
●工場出荷時：主音声(M)
- 10 画質調整ボタン
画面の画質を調整することができます



リセットボタンをタッチすると、画質調整の設定を初期化（工場出荷状態）できます。
●工場出荷時：ブライトネス=10、コントラスト=10、彩度=10、色調=10

テレビを見る(つづき)

11 番組表ボタン

現在受信中のチャンネル番組表一覧が表示されます。

UPとDOWNボタンで、番組を選択して決定ボタンをタッチすると、詳細情報が表示されます。

戻るボタンをタッチすると、前の画面に戻ります。

12 中継局サーチボタン

自動的に設定すると、現在地の受信感度が低下した場合、現在地から最も近い中継局を自動的に検索し中継局サーチを行います。

13 情報ボタン

mini B-CASカードのID番号とバージョン情報が表示されます。操作なしで5秒後表示が消えます。

上側：バージョン情報。

下側：ID番号。

→ 注意

※mini B-CASカードを保護するため、カードの差し込みと取り出しへはPOWER OFFの状態で行ってください。

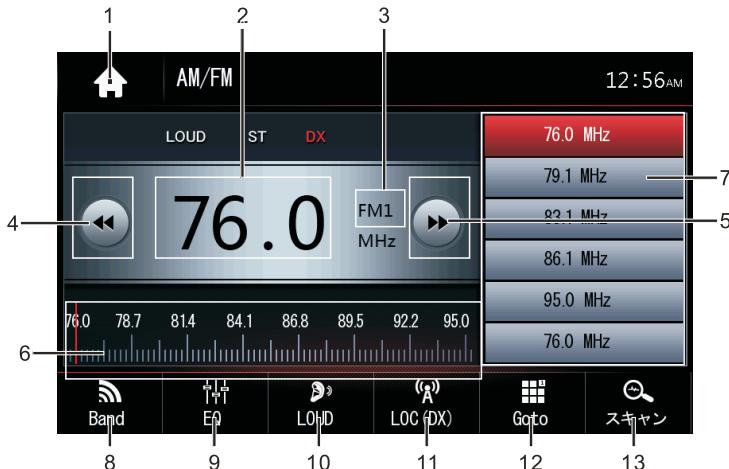
14 初期化ボタン

このボタンをタッチすると、テレビ設定を工場出荷状態に戻します。

ラジオを聴く

メインメニュー画面の「FM/AM」をタッチすると、ラジオモード画面に切り替わります。

ラジオ基本画面



- 1 Homeボタン
メインメニュー画面に戻ります。
- 2 受信周波数表示
現在受信中の周波数が表示されます。
- 3 バンド表示
現在受信しているバンドが表示されます。
- 4 SEEK DOWN
短くタッチすると、現在の周波数より低い周波数に切り替えます。
※FM=0.1Step、AM=9Step
長くタッチすると、現在の周波数より低い周波数を自動的にサーチします。
- 5 SEEK UP
短くタッチすると、現在の周波数より高い周波数に切り替えます。
※FM=0.1Step、AM=9Step
長くタッチすると、現在の周波数より高い周波数を自動的にサーチします。
- 6 サーチバー
赤い縦線をフリックすると、任意の周波数に調整することができます。
- 7 放送局リスト
プリセットされた周波数（放送局）をリスト表示します。
任意のリストをタッチすると、プリセットされた周波数（放送局）を受信します。
お好みの周波数（放送局）を受信した時、1～6のいずれかのリストを2秒以上押し続けると、リストにプリセットされます。
- 8 Bandボタン
バンドを切り替えることができます。
※FM1/FM2/FM3/AM1/AM2

ラジオを聴く(つづき)

9 EQボタン

(詳しくはP30~31を参照してください。)

10 LOUDボタン

音声にラウドネスのON/OFFを切り替えます。ON時は「LOUD」の表示色が赤に変わります。

※ラウドネス効果が加わると、低音、高音を補正し、音に輪郭とメリハリを与えます
●工場出荷時：OFF

11 LOC (DX) ボタン

SEEKボタンによる自動サーチをした時、各モードによってサーチの方法を切り替えることができます。

● Localモード：周波数（放送局）サーチを行うと、ノイズの多い周波数（放送局）をスキップして、受信レベルの強い周波数（放送局）のみをサーチします。

● DXモード：ノイズの多い周波数（放送局）もサーチします。そのため、サーチできる周波数（放送局）はLocalモードよりも多くなります。

● 工場出荷時：DX

12 Gotoボタン

次の画面が表示されます。



任意の周波数をダイレクトサーチします。入力可能な周波数は以下となります。

● FM=76~95 (MHz)

● AM=522~1629 (kHz)

例) FMの79.5MHzをサーチしたい場合

バンドをFMに切り替え、テンキーで[7]→[9]→[5]と入力し、[OK]をタッチします

13 スキャンボタン

短くタッチすると、リストにプリセットされた周波数（放送局）をダイジェストスキャンします。

長くタッチすると、受信レベルが強い6つの周波数（放送局）を自動的にオートスキャンを行い、プリセットします。

※オートスキャンが完了すると、プリセットされていたリストが上書きされます。

メディアを再生する

DVDの再生画面

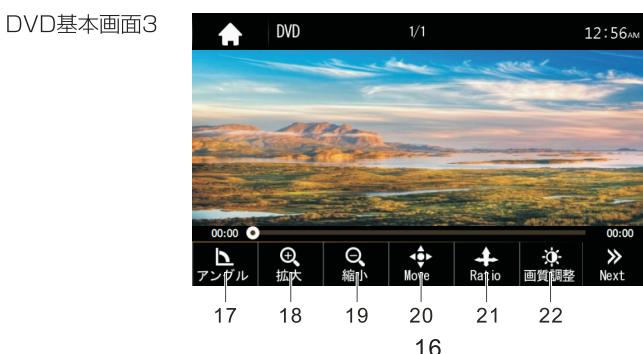
DVDが挿入されている場合、メインメニュー画面の「DISC」アイコンをタッチすると、DVD画面が表示されます。

■ 操作プレートについて

操作をしない状態が約5秒続くと、操作プレートが非表示となります。操作プレートを表示させたい場合は、画面をタッチします。

■ 走行規制について

走行中は安全のため、画面に映像が表示されません。停車中にパーキングブレーキをかけている時に映像を観ることができます。



メディアを再生する(つづき)

1 Homeボタン

メインメニュー画面に戻ります。

2 チャプターNo.

再生しているチャプターファイル番号を表示します。

3 プログレスバー

再生時間をバー表示します。任意の場所をタッチすると、早送り/早戻しができます。

4 停止ボタン

ディスクの再生が停止します。再生ボタンをタッチすると、前回停止したところから再生します。このボタンを2回以上タッチして、再生ボタンをタッチすると、ディスクは最初から再生します。

5 前へ / 早戻しボタン

短押し=前のチャプターへもどります。

長押し=タッチし続けると早戻しされます。長押しするたびに早戻し速度が切り替わり、再度[再生]ボタンをタッチすると通常再生に戻ります。

※切替速度: ×2、×4、×8、×16、×32

6 再生/一時停止ボタン

再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。

7 次へ / 早送りボタン

短押し=次のチャプターへもどります。

長押し=タッチし続けると早送りされます。長押しするたびに早送り速度が切り替わり、再度[再生]ボタンをタッチすると通常再生に戻ります。

※切替速度: ×2、×4、×8、×16、×32

8 リピートボタン

タッチするたびにリピートの種類を切り替えることができます。

※リピートチャプター/リピートタイトル/リピートオール/リピートオフ

9 ランダムボタン

タッチするたびにランダムのON/OFFを切り替えることができます。

10 Nextボタン

操作プレートのページを切り替えます。

11 EQボタン

(詳しくはP30~31を参照してください。)

12 Gotoボタン

10キー ボード画面が表示されます。再生したいチャプターファイル番号を入力して[OK]ボタンをタッチすると、指定したチャプターを再生します。

メディアを再生する(つづき)



13 音声ボタン

ディスクに2種類以上の音声または音声言語が収録されている場合、再生中に音声を切り替えることができます。

※ディスクにより音声切り替えがない場合があります。

※音声の切り替えに多少時間がかかる場合があります。

14 字幕ボタン

字幕言語を切り替えます。

字幕をOFFにしたい場合は、字幕が非表示になるまで[字幕]ボタンをタッチしてください。

※ディスクにより字幕言語が切り替えられない場合があります。

※字幕言語の切り替えに多少時間がかかる場合があります。

15 ディスクのチャプターリスト画面に入ります。

16 ディスクのメインメニュー画面に入ります。

17 アングルボタン

アングルを切り替えることができます。

※ディスクがマルチアングル対応の場合

18 拡大ボタン

映像画面を拡大します。タッチするたびに「拡大×2」→「拡大×3」→「拡大×4」→「ノーマル」の順番で切り替わります。

19 縮小ボタン

映像画面を縮小します。タッチするたびに「縮小×1/2」→「縮小×1/3」→「縮小×1/4」→「ノーマル」の順番で切り替わります。

20 Moveボタン

映像表示画面の拡大時、上下左右ボタンで表示画面の位置を移動させることができます。

メディアを再生する(つづき)



21 Ratioボタン

映像画面サイズの変更することができます。

タッチするたびに「4:3」→「16:9」→「全画面」の順番で切り替わります。

22 画質調整ボタン

画面の画質を調整することができます。



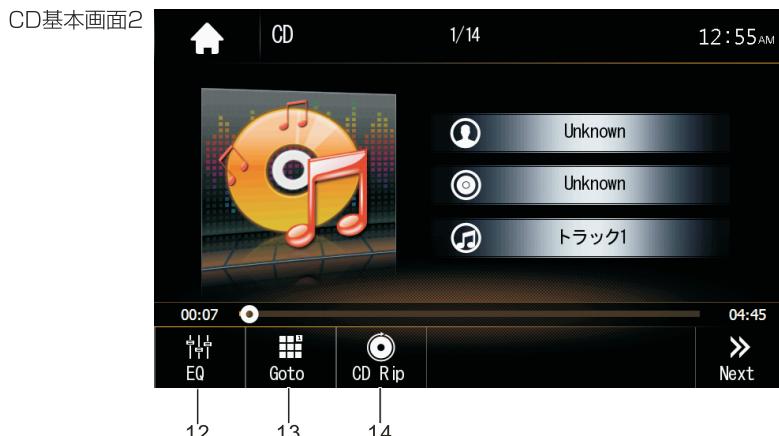
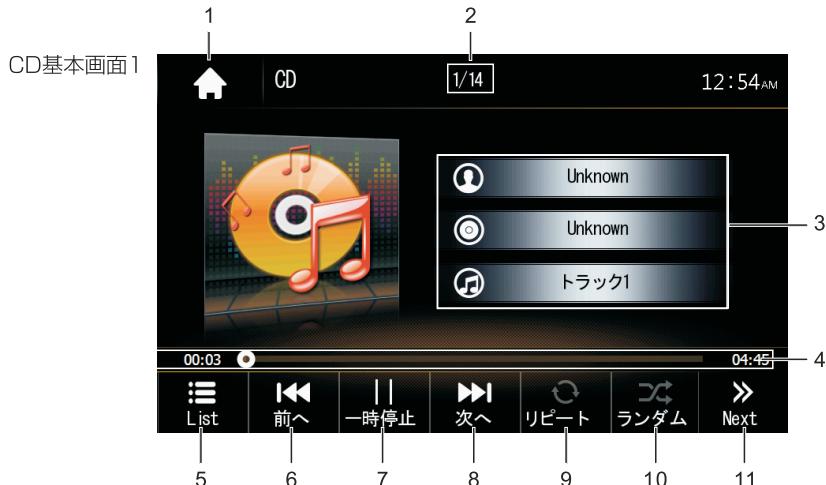
リセットボタンをタッチすると、画質調整の設定を初期化（工場出荷状態）できます。

●工場出荷時：ブライトネス=10、コントラスト=10、彩度=10、色調=10

メディアを再生する(つづき)

CDの再生画面

CDが挿入されている場合、メインメニュー画面の「DISC」アイコンをタッチすると、CD画面が表示されます。



- 1 Homeボタン
メインメニュー画面に戻ります。
- 2 トラックNo.
再生しているトラック番号を表示します。

メディアを再生する(つづき)

③ 情報表示

CD-Rなどメディア情報（タグデータ）が書き込まれたディスクの場合、アーティスト名/アルバム名/曲名が表示されます。

※ディスク情報がない場合は「Unknown」表示されます

※メディアや書き込み内容により、ディスク情報が正しく表示されない場合があります

④ プログレスバー

再生時間をバー表示します。任意の場所をタッチすると、早送り/早戻しができます。

⑤ Listボタン

リスト画面に切り替えます。

⑥ ⑧ 前へ/次へボタン

再生中に[前へ]または[次へ]ボタンをタッチすると、前のトラックまたは次のトラックに切り替わります。

⑦ 再生/一時停止ボタン

再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。

⑨ リピートボタン

タッチするたびにリピートの種類を切り替えることができます。

※リピート1曲/リピートオール/リピートオフ

⑩ ランダムボタン

タッチするたびにランダムのON/OFFを切り替えることができます。

⑪ Nextボタン

操作プレートのページを切り替えます。

⑫ EQボタン

(詳しくは P30~31を参照してください。)

⑬ Gotoボタン

10キーボード画面が表示されます。再生したいトラック番号を入力して[OK]ボタンをタッチすると、指定したトラックを再生します。

⑭ CD Ripボタン

CDからUSBメモリーへリッピング（録音）することができます。リッピングモードは「1曲」と「全曲」から選択することができます。

※リッピング可能なディスクが挿入されている場合のみ、このボタンが操作プレートに表示されます

△ ご注意

※ この機能をご使用になるとき、USBメモリーが必要です。USBメモリーと本機を接続完了してから操作できます。

CDリッピング

[CD Rip]ボタンをタッチすると、以下のリッピング開始確認画面が表示されます。

リッピング開始確認画面



1 1曲ボタン

このボタンをタッチすると、再生している曲をUSBメモリーに書き込みできます。

2 全曲ボタン

CDに収録されている全曲をUSBメモリーに書き込みます。

USBメモリーの容量不足の場合は、全曲録音ができません。

3 キャンセルボタン

リッピング開始をキャンセルします。

⚠️ ご注意

※ 本機にはUSBケーブルが2本あります。

- メディア専用USBケーブル=リッピングやUSBソースで使用します
- チャージ専用USBケーブル=USB機器の充電に使用します

CDリッピング(つづき)

<リッピングについて>

■ フォルダ名とファイル名について

CDリッピングすると、USBメモリー内に「VMCD」フォルダが生成されます。

リッピングされたファイル（曲）はこのフォルダ内に保存されます。

リッピングされたファイル情報は、トラック番号/年/月/日/時間が割り当てられます。

例)

ファイル名=track01_20160101052818.mp3

※2016年1月1日 5:28:18

名前	更新日時	種類	サイズ
track01_20150207011619.mp3	2015/02/07 1:17	MP3 形式サウンド	4,038 KB
track02_20150207011811.mp3	2015/02/07 1:19	MP3 形式サウンド	4,760 KB
track08_20150207011945.mp3	2015/02/07 1:20	MP3 形式サウンド	2,574 KB

■ 録音スピードについて

約4倍の速度で録音されます。

■ 録音形式について

● 拡張子=.mp3

● ビットレート=128kbps

■ リッピング中の動作

CDリッピング中はリッピング停止（キャンセル）以外の操作はできません。

メディアを再生する

USBメモリーのリスト画面

USBミュージックリスト画面



- 1 基本表示ボタン
リスト画面から基本画面へ切り替えます。
- 2 フォルダボタン
USBメモリーにあるすべてのフォルダとファイルを表示します。
再生したいファイル名を選択すると、基本画面に切り替わり再生が始まります。
- 3 ミュージックボタン
USBメモリー内にあるミュージックファイルが表示されます。
再生したいファイル名を選択すると、基本画面に切り替わり再生が始まります。
- 4 ビデオボタン
USBメモリーにあるビデオファイルが表示されます。
再生したいファイル名を選択すると、基本画面に切り替わり再生が始まります。
- 5 ピクチャーボタン
USBメモリーにあるピクチャー（静止画）ファイルが表示されます。
再生したいファイル名を選択すると、基本画面に切り替わり再生が始まります。

メディアを再生する(つづき)

USBミュージック

USBミュージック基本画面1



USBミュージック基本画面2



- 1 Homeボタン
メインメニュー画面に戻ります。
- 2 ファイルNo.
再生しているファイル番号を表示します。
- 3 情報表示
再生されているファイル情報が表示されます。
※ファイルにデータ（タグ）情報がない場合は「Unknown」表示されます
- 4 プログレスバー
再生時間をバー表示します。任意の場所をタッチすると、早送り/早戻しができます。
- 5 Listボタン
リスト画面に切り替えます。
- 6 7 前へ/次へボタン
再生中に[前へ]または[次へ]ボタンをタッチすると、前のファイルまたは次のファイルに切り替わります。
- 8 再生/一時停止ボタン
再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。
- 9 リピートボタン
タッチするたびにリピートの種類を切り替えることができます。
※リピート1曲/リピートオール/リピートオフ
- 10 ランダムボタン
タッチするたびにランダムのON/OFFを切り替えることができます。
- 11 Nextボタン
操作プレートのページを切り替えます。
- 12 EQボタン
(詳しくはP30~31を参照してください。)
- 13 Gotoボタン
10キーボード画面が表示されます。再生したいファイル番号を入力して[OK]ボタンをタッチすると、指定したファイルを再生します。

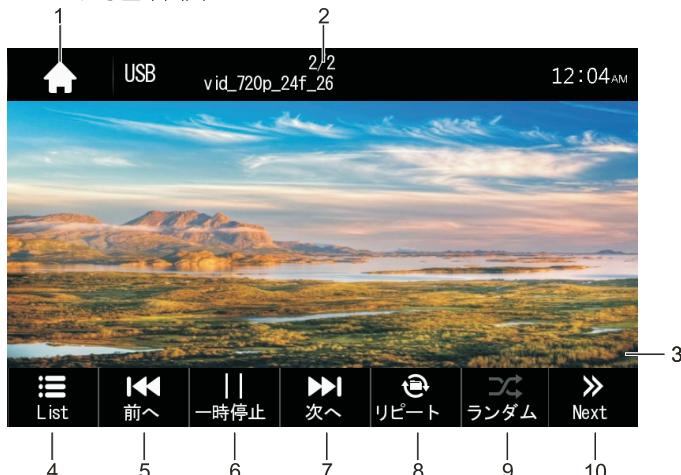
メディアを再生する(つづき)

USBビデオ

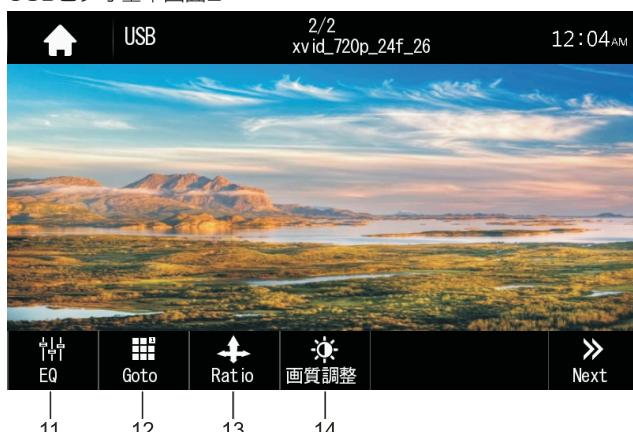
■ 走行規制について

走行中は安全のため、画面に映像が表示されません。停車中にパーキングブレーキをかけている時に映像を観ることができます。

USBビデオ基本画面1



USBビデオ基本画面2



1 Homeボタン

メインメニュー画面に戻ります。

2 ファイルNo.

再生しているファイル番号とファイル名を表示します。

メディアを再生する(つづき)

- 3 プログレスバー
再生時間をバー表示します。任意の場所をタッチすると、早送り/早戻しができます。
- 4 Listボタン
リスト画面に切り替えます。
- 5 7 前へ/次へボタン
再生中に[前へ]または[次へ]ボタンをタッチすると、前のファイルまたは次のファイルに切り替わります。
- 6 再生/一時停止ボタン
再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。
- 8 リピートボタン
タッチするたびにリピートの種類を切り替えることができます。
※リピート1曲/リピートオール/リピートオフ
- 9 ランダムボタン
タッチするたびにランダムのON/OFFを切り替えることができます。
- 10 Nextボタン
操作プレートのページを切り替えます。
- 11 EQ 設定ボタン
(詳しくはP30~31を参照してください。)
- 12 Gotoボタン
10キーボード画面が表示されます。再生したいファイル番号を入力して[OK]ボタンをタッチすると、指定したファイルを再生します。
- 13 Ratioボタン
映像画面サイズの変更をすることができます。
タッチするたびに「4:3」→「16:9」→「全画面」の順番で切り替わります。
- 14 画質調整ボタン
画面の画質を調整することができます。



リセットボタンをタッチすると、画質調整の設定を初期化（工場出荷状態）できます。
●工場出荷時：ブライテネス=10、コントラスト=10、彩度=10、色調=10

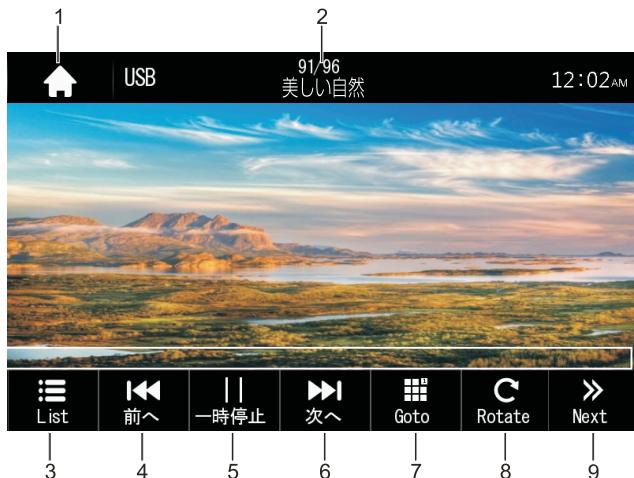
メディアを再生する(つづき)

USBピクチャー

■ 走行規制について

走行中は安全のため、画面に映像が表示されません。停車中にパーキングブレーキをかけている時に映像を観ることができます。

USBピクチャー基本画面1



USBピクチャー基本画面2



- 1 Homeボタン
メインメニュー画面に戻ります。

- 2 ファイルNo.
再生しているファイル番号とファイル名を表示します。

メディアを再生する(つづき)

③ Listボタン

リスト画面に切り替えます。

④ ⑥ 前へ/次へボタン

再生中に[前へ]または[次へ]ボタンをタッチすると、前のファイルまたは次のファイルに切り替わります。

⑤ 再生/一時停止ボタン

再生中にこのボタンをタッチすると再生を一時停止します。
もう一度タッチすると、再生を再開します。

⑦ Gotoボタン

10キーボード画面が表示されます。再生したいファイル番号を入力して[OK]ボタンをタッチすると、指定したファイルを再生します。

⑧ Rotateボタン

タッチするたびに画像が90°回転します。

⑨ Nextボタン

操作プレートのページを切り替えます。

⑩ 拡大ボタン

映像画面を拡大します。タッチするたびに「拡大×2」→「拡大×3」→「拡大×4」→「ノーマル」の順番で切り替わります。

⑪ 縮小ボタン

映像画面を縮小します。タッチするたびに「縮小×1/2」→「縮小×1/3」→「縮小×1/4」→「ノーマル」の順番で切り替わります。

⑫ Effectボタン

スライドショー再生時の切替効果（エフェクト）を切り替えます。

⑬ 画質調整ボタン

画面の画質を調整することができます。



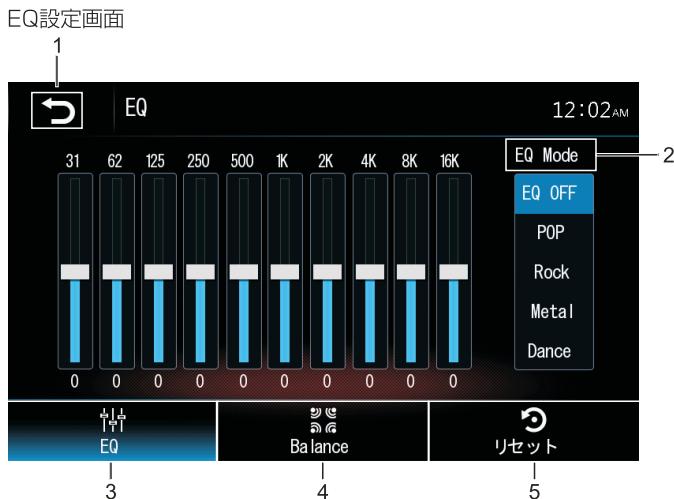
リセットボタンをタッチすると、画質調整の設定を初期化（工場出荷状態）できます。

- 工場出荷時：ブライトネス=10、コントラスト=10、彩度=10、色調=10

オーディオ設定

イコライザー設定

各ソース画面の[EQ]ボタンをタッチすると、以下のEQ（イコライザー）設定画面に切り替わります。



- 1 Backボタン
前画面に戻ります
- 2 EQプリセットモードボタン
[EQ Mode]内の各プリセットをタッチすることでイコライザーを選択することができます。また、[EQ Mode]を上下にフリックすると、以下のプリセットから選択することができます。

<EQプリセット>
EQ OFF/POP/Rock/Metal/Dance/Electron/Country/Jazz/Class/Bruce/Old/Opera/Speech/Comfort/User

●工場出荷時：EQ OFF
- 3 EQボタン
EQ設定画面に切り替わります。
- 4 Balanceボタン
Fader/Balance設定画面に切り替わります。
- 5 リセットボタン
EQ設定が初期化されます。

オーディオ設定(つづき)

Fader/Balance設定

Fader/Balance設定画面



1 フェーダー調整

フロント/リアのスピーカーバランスを調整します。

- 設定範囲=F7～R7
- 工場出荷時:0

2 レフト/ライトのスピーカーバランスを調整します。

- 設定範囲=L7～R7
- 工場出荷時:0

3 ラウドネス（低音）を調整します。

- 設定範囲=ON/OFF
- 工場出荷時:OFF

4 サブウーファーの低音を調整します。

- 設定範囲=0～14
- 工場出荷時:7

5 サブウーファーの周波数を調整します。

- 設定範囲=60Hz/80Hz/100Hz
- 工場出荷時:100Hz

6 サブウーファーの位相を調整します。

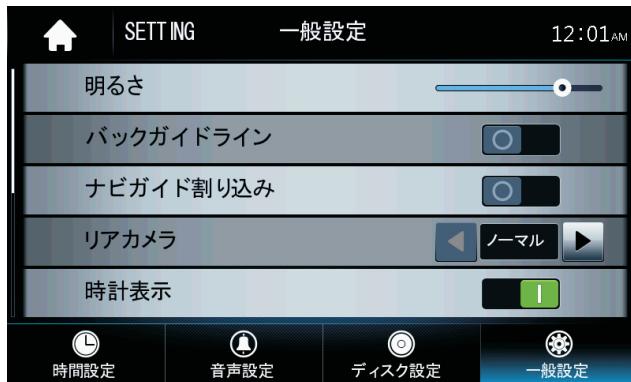
- 設定範囲=0°/180°
- 工場出荷時:0°

本体設定

メインメニュー画面の「AV・本体設定」アイコンをタッチして、本体の設定画面に入ります。

本体設定で設定できる項目は以下の通りとなります。

- 一般設定
- ディスク設定
- 音声設定
- 時間設定



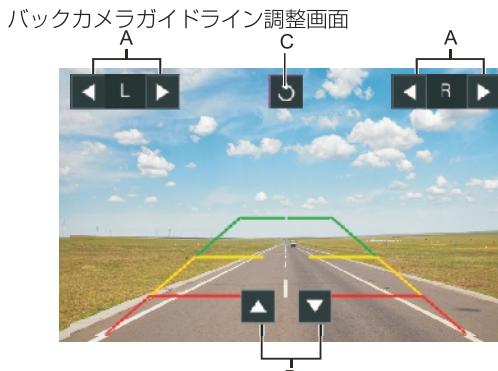
本体設定(つづき)

一般設定



- 1 Homeボタン
メインメニュー画面に戻ります。
- 2 明るさ設定
画面の明るさを調整することができます。
- 3 バックガイドライン設定
バックカメラガイドラインのON/OFF設定ができます。
※バック（リバース）信号がONの時に設定ができます（バックカメラガイドライン調整画面参照）
●工場出荷時：OFF

本体設定(つづき)



- A、車幅線調整ボタン
ガイドラインの車幅を調整できます。
- B、STOP 線調整ボタン
STOP 線（赤）の位置を調整できます。
- C、ガイド線リセットボタン
調整したガイド線が工場出荷状態に戻ります。

4 ナビガイド割り込み設定

ナビゲーションのルート案内中にAV画面へのガイド割り込みON/OFF設定と2画面表示機能（ナビ/テレビ画面同時表示）を設定します。

- ナビガイド割り込みON=ナビゲーションの誘導音声および交差点拡大図などのナビ画面割り込みをします。

※本機能をONにした場合、2画面同時表示機能は使用できません

- ナビガイド割り込みOFF=ナビゲーションの誘導音声のみ割り込みします。

※本機能をOFFに設定した場合、2画面同時機能が使用できます

- 工場出荷時：OFF

■ 2画面同時表示について

ナビ画面とテレビ画面を同時に表示することができます。本機能が使用できる状態になると、図1のようにナビ画面左側に[テレビ]ボタンが表示されます。

※[テレビ]ボタン表示条件

地図上で自車位置を正しく表示している場合（現在地表示されている場合）のみで、地図をスクロールしている時は表示されません。



本体設定(つづき)

[テレビ]ボタンをタッチすると、2画面表示機能が使用できます。(図2)
分割画面の状態で地図画面部分を[タッチ]またはテレビ画面の[X]ボタンをタッチすると、ナビゲーション全画面に切り替えることができます。



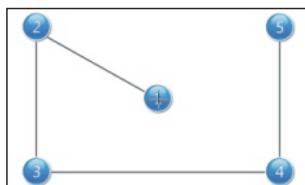
- 5 時計表示設定
DVD、USB、TVソース中に全画面表示されている場合、画面の右上に時刻表示します。
 - 工場出荷時：ON
- 6 リアカメラ設定
バックカメラの表示をノーマル表示とミラー表示に切り替えることができます。
 - 工場出荷時：ノーマル
- 7 ライト色設定
本体のキーイルミネーションカラーを設定できます。
設定色は以下の通りです。
 - ホワイト
 - サイクル（自動でカラー変更）
 - カスタム（任意のカラー調整が可能）
 - レッド
 - グリーン
 - ブルー
 - パープル
 - オレンジ
 - 工場出荷時：ホワイト
- 8 バージョン
本機のバージョン情報が表示されます
- 9 言語設定
本機の言語を設定できます。設定が完了するとメインメニュー画面に切り替わります。設定言語は以下の通りです。
 - 日本語
 - 英語
 - 工場出荷時：日本語

※ナビゲーションの言語は設定できません

本体設定(つづき)

10 タッチ補正の操作画面が表示されます。

- タッチ座標の十字ポイントの中心を約2秒タッチすると、位置2に移動します。位置2で再度十字ポイントの中心を約2秒間タッチすると、位置3に移動します。位置3、位置4、位置5で同じ動作を繰り返します。
タッチの補正が完了すると、十字ポイントの表記が消えますので、その後画面をタッチして設定画面に戻ります。



※ 補正が完了するまでに、上記動作を数回繰り返すことがあります。

11 工場出荷設定

工場出荷状態に戻すことができます。

ディスク設定



1 パスワード設定

Rating Levelの設定画面に入るためのパスワード設定ができます。

■パスワード設定方法

パスワードを入力し、[OK]ボタンをタッチすると、パスワードを設定することができます。

■パスワード変更方法

パスワードを変更する場合は、現在のパスワードを入力した後、「新しいパスワードを入力してください」という画面の指示に従い、新しいパスワードを2回連続で入力します。

■パスワードを忘れた場合

強制キャンセルパスワード=4321を入力します。

●工場出荷時パスワード：1234

Rating Level 設定

2 本設定画面に入ると、パスワードを要求されますので、パスワード設定で登録したパスワード4桁を入力します。

パスワード入力後、DVDのパレンタル（視聴制限）レベルを設定します。

パレンタルレベルの制限内容は国によって異なります。

本体設定(つづき)

Kid Safe	子供向け
G	一般向け
PG	保護者の手引きが必要
PG-13	保護者の厳重な注意が必要
PG-R	保護者の制限が必要
R	保護者の同伴が必要
NC-17	17歳未満は鑑賞禁止
Adult	成人向け

(●工場出荷時 : Adult)

△ ご注意

- ※ 視聴制限が設定されたディスクを再生する時にパスワードの入力画面が表示されることがあります。
この場合は正しいパスワードを入力しないと、再生は開始しません。
- ※ 安全のために、初期化してもパレンタルコントロール のパスワードと Rating Level は初期化しません。

本体設定(つづき)

音声設定



- 1 ビープ/操作音
ON/OFFのスライドスイッチで設定を切り替えます。
●工場出荷時：ON
- 2 バック時音声設定
リバースギアが入った際、再生中の音量のON/OFF設定ができます。
ON=ソースの音量が小さくなります
OFF=ソースの音量がミュートされます
●工場出荷時：ON
- 3 EQ ボタン
(詳しくはP30~31を参照ください)
- 4 ソース別音量調整
ソースを切り替えた際、ソース毎に音量差が出ないよう音量補正ができます。
ソース別レベルは、0～12（13ステップ）で調整することができます。
●工場出荷時：6

本体設定(つづき)



個別に調整可能なソースは以下の通りです。

- ナビゲーション (ガイド音声)
- DTV
- FM/AM
- DISC
- USB
- AUX
- VTR

時間設定



1 GPS時間同期設定

スライドスイッチでGPS時刻連動ON/OFFを設定します。

2 各設定項目を上下にスライドすることで以下の設定をすることができます。

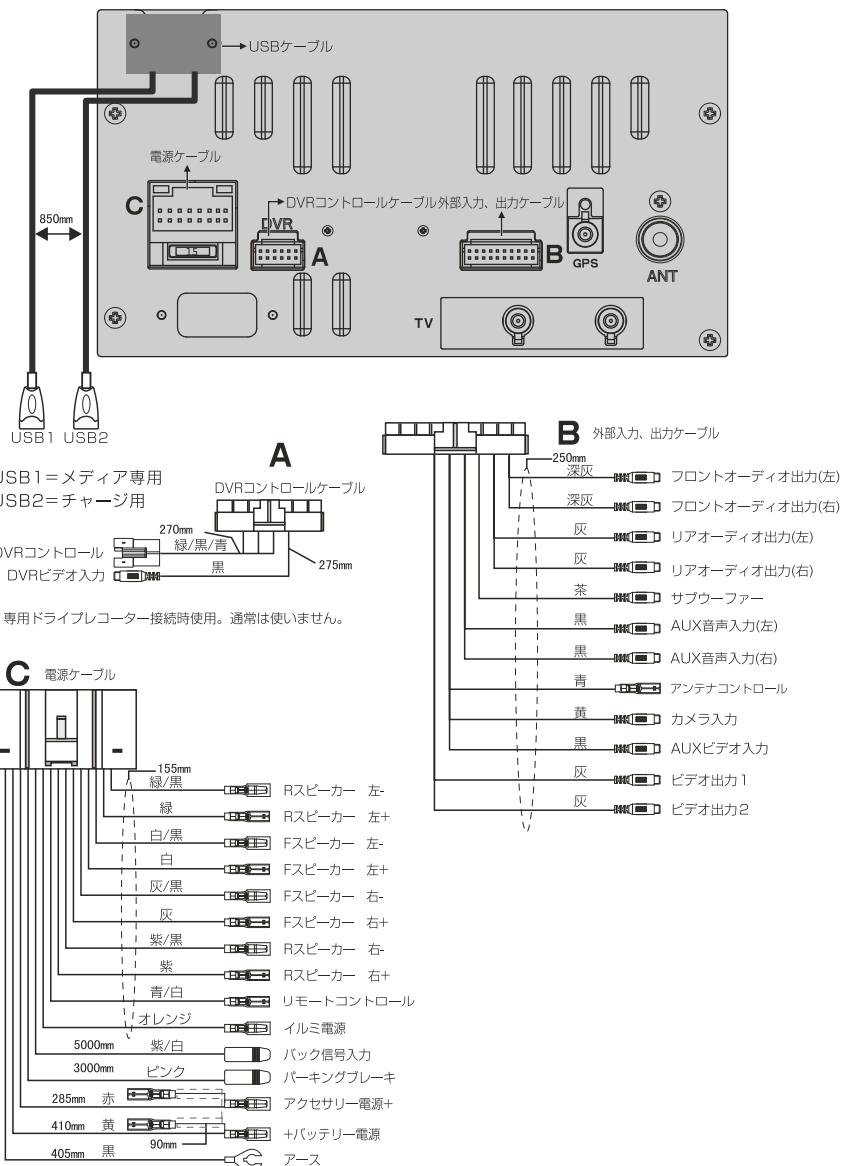
- 年月日
- 時刻
- 12/24時間モード

△ ご注意

※GPS時間同期がONの場合、手動での時刻設定はできません

電源、ケーブルの接続方法

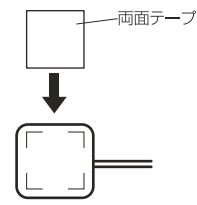
電源、ケーブルの接続方法



電源、ケーブルの接続方法(つづき)

GPSアンテナの取り付け

GPSアンテナは車内専用となります。
GPSアンテナは車載機器（※1）および各アンテナ類（※2）から50cm以上離して設置してください。
車載機器や各アンテナ類の近くに取り付けると、GPSが正常に機能せず、電波を受信しにくくなったり、誤動作を起こす可能性があります。
※1 ETC車載器、ビーコンユニット、カーオーディオ機器、レーダー探知機、ドライブレコーダーなど
※2 TVアンテナ、ETCアンテナなど

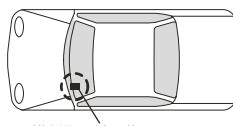


GPSアンテナ裏面

ダッシュボードに取り付ける場合

- 1.取り付け面の汚れ、油をふき取る
 - 2.GPSアンテナに付属の両面テープを貼りつける
 - 3.アンテナを取り付ける
- ※アンテナは電波の遮られにくい水平な場所に設置してください。

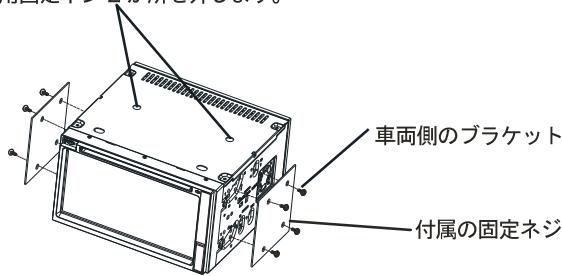
電波の遮られにくい、平らな場所に設置してください。



本体の設置方法

本体の設置方法

1. 初めに輸送用固定ネジ 2 か所を外します。



2. 車両に付属のブラケットのネジ穴に合わせて取付位置を選び、付属の固定用ネジで取り付けます。

3. 車両の元の位置に取り付けします。

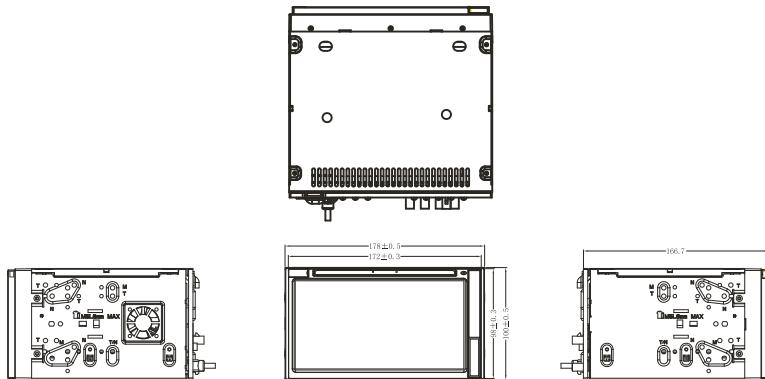
※取り付けは水平に対して、30度以下の角度に取り付けてください。

※フェイスパネル（ワイドパネル）、

ブラケットの形状によっては、付属のねじで取り付けられないことがあります。

付属の固定ねじ以外で取り付ける場合は、ねじ部を6ミリ以上ねじ込まないでください。

本体の外形寸法図



フィルムアンテナについて

次のようなところでは、映りにくいままたは映らないことがあります

- ビルとビルの間を走行または停車している場合
- 上空を飛行機または電車が近くを通過している場合
- 送電線の付近を走行している場合
- 電波塔から遠いところを走行している場合
- 山かけや木立の陰に入りて走行している場合
- トンネル内や鉄橋を走行している場合
- 地下や高架下等を走行または停車している場合
- ラジオ、アマチュア無線／業務用無線の送信アンテナの近くを走行、または自ら発信しているとき
- 車両搭載機器（※）が作動している場合、ノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。

※電動ドアミラー／パワーウィンドウ／エアコン／HIDランプ／電動カーテン

電動サンルーフ／ドライブレコーダー／レーダー探知機／車載用モニターなど

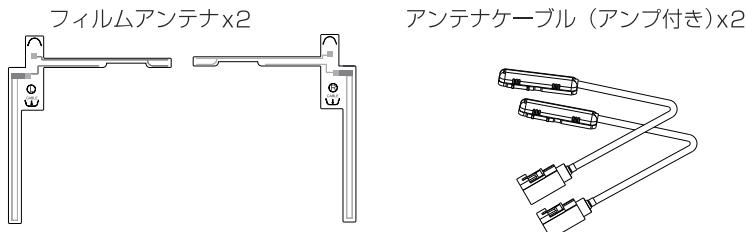
貼り付ける際の注意点

- フィルムアンテナ、アンプ、ケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等の揮発性のもので拭かないでください。
- フィルムアンテナを折り曲げたり、傷を付けたりしないでください。断線等により電波の受信が悪くなる場合があります。
- ガラスを拭くなどするときは、強くこすらないでください。また、シールやステッカー剥がし剤を使わないでください。破損の原因となります。
- 一度貼り付けると、エレメントの素子破損や粘着力が低下するため、貼り直しきません。アンテナを貼る前に必ずコード及びアンテナを仮止めし、コードの引きまわしなどを十分に検討してから貼り付けてください。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置、寸法内に正しく貼り付けてください。
- サイドガラスやリアガラスには貼らないでください。
- フロントウィンドウ（内側）の汚れ（ゴミ、ホコリ、油など）や、くもり止めや水分などをアルコール等できれいにふき取ってください。ガラス面が乾かないとからは貼り付けないでください。また、市販の界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- アンテナフィルムやはくり紙などを剥がした面には手で触れないでください。
また長期間の放置はしないでください。汚れや汗または静電気による故障や接触不良の原因になります。
- ガラス面が結露したり気温が低いときは貼りつかなくなります。湿度が高いときはエアコンをオンにして十分に乾かすか、気温が低いときは車内ヒーターやデフロスター、またはドライヤーなどで貼り付け部分を暖めて、結露しないことを確認してから貼り付けてください。

フィルムアンテナの構成

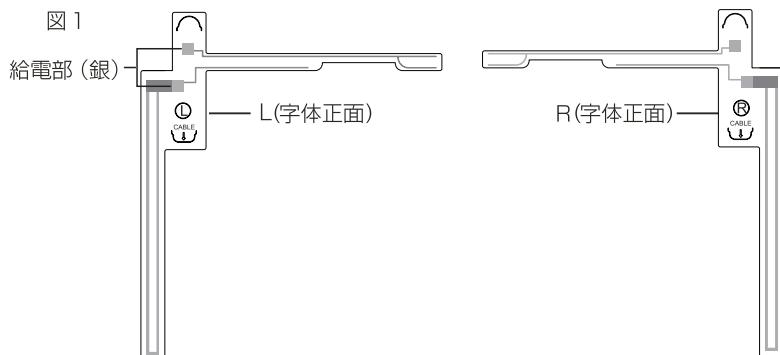
1 セット部品一覧

※ 本製品はフィルムアンテナが 2 セット付属しています。



2 フィルムアンテナ構造

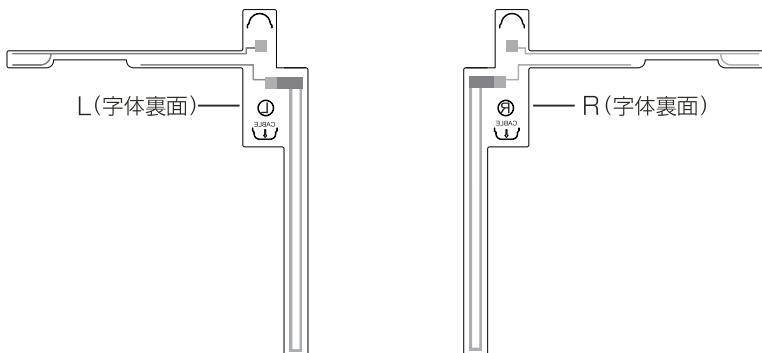
車側：「L」と「R」の文字が通常に確認できる面が車の内側になります。



フロントガラス側：「L」と「R」の文字が反対になる面がフロントガラス側になります。

図2

車のガラス部分に貼り付けます。

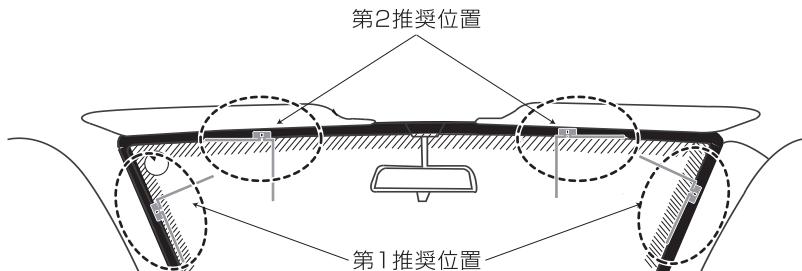


貼付位置について

- アンテナは点検シール、検査標章などに重ねないでください。
- 受信感度低下を防ぐために、他のアンテナやETC受光部から十分離して貼り付けください。
- アンテナの給電部及びアンプ部は、セラミックライン上または、内張りに重ならないように、必ず貼付許容範囲内に貼り付けてください。

第1推奨位置は以下の通りです。

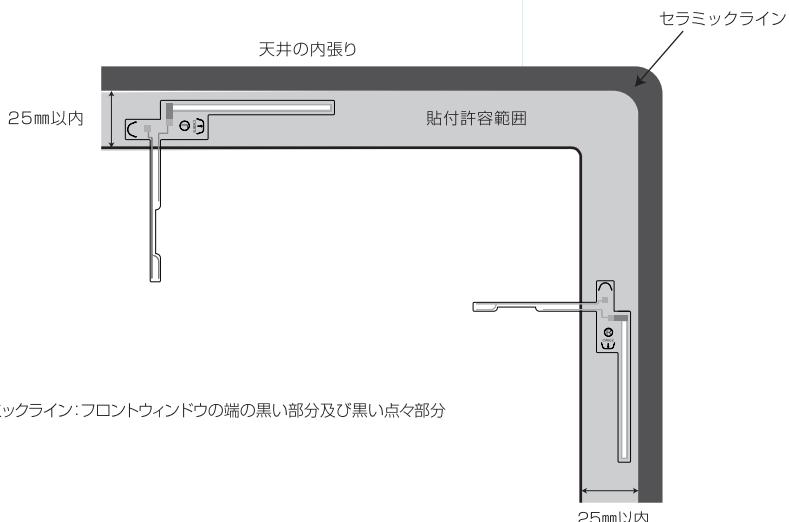
第2推奨位置は以下の通りです。



■貼付許容範囲

フィルムアンテナの給電部及びアンプ部は、必ず許容範囲内に貼り付けてください。

貼付許容範囲：セラミックラインより内側に25mm以内の範囲

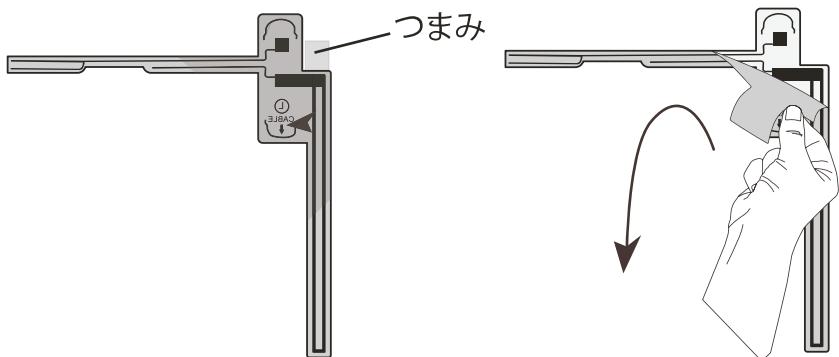


※セラミックライン：フロントウィンドウの端の黒い部分及び黒い点々部分

フィルムアンテナを貼り付ける

- 1 フィルムアンテナ背面テープ余白の部分を持って、セパレーターを剥がして、予め決めた位置に貼り付けてください。

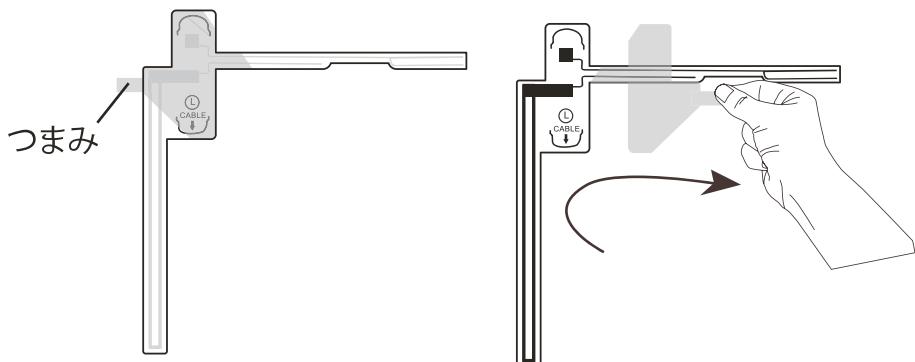
図 1



- 2 フィルムアンテナ全体をなぞるようにして、ガラス面に密着させてください。

- 3 フィルムアンテナ正面のラベルを持って、セパレーターを剥がしてください。

図 2

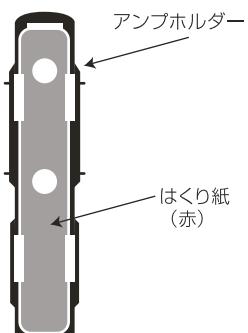


△ ご注意

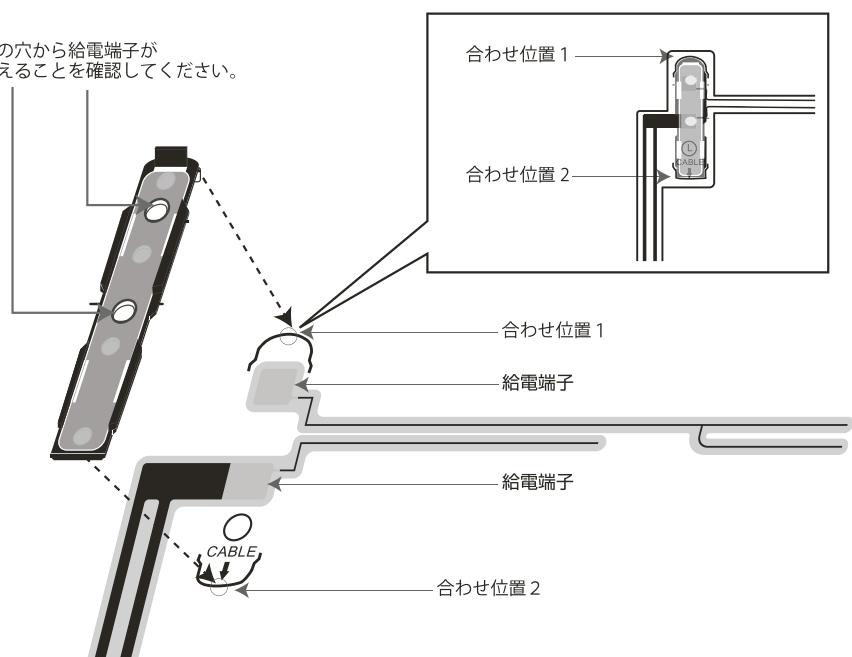
※ フィルムアンテナの貼り直しは、粘着力が弱くなるほか、アンテナ自体が破損する恐れがあるため、お止めください。

アンプホルダーを給電端子部に貼り付ける

1 アンプホルダー裏面のはくり紙をはがします。

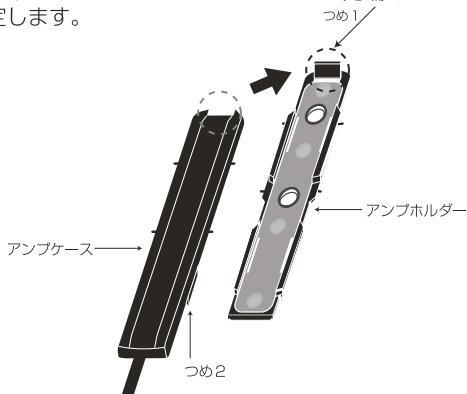


2 給電端子部にアンプホルダーを貼り付けてください。
アンプホルダーの「突起部1」、「突起部2」と
エレメントの「合わせ位置1」、「合わせ位置2」が
合うように取り付けます。

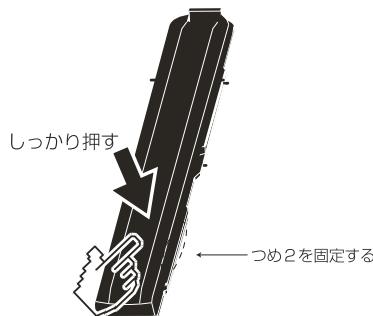


アンテナケーブルを固定する

アンプホルダーのつめ1にアンプケースの先端をひっかけて、それを支点にしてつめ2を固定します。



「カチッ」と音がなるまでアンプケースを押して、つめ2をしっかり固定する。



付属のアンテナ固定用テープで、ケーブルを固定してください。

※アンテナ線は引っ張らないでください。アンプホルダーに負荷がかかり、外れる原因となることがあります。

⚠ 警告

- ※ ピラーにエアバッグが装着されて車両では、エアバッグの妨げにならないところに配線してください。
- ※ 車両のペダル付近には配線しないでください。
- ※ 運転の妨げにならない場所に配線してください。

アンテナ端子を接続する

アンテナ端子を本体に接続してください。

トラブルシューティング

トラブルシューティング

一般項目

症状	原因	対処方法
電源が入らない	電源ケーブルは正しく接続されていますか? ヒューズは切れていませんか? 他の機器のノイズを受けていませんか?	配線を確認してください ヒューズを交換してください(15A) 本機から他の機器を離してください
タッチパネルが反応しない 反応がわるい	タッチパネルの補正は行いましたか? 液晶の保護フィルム等は張っていませんか?	タッチパネル補正を行ってください 工場出荷時の液晶保護フィルムは、輸送中等の傷を防ぐものです。はがしてご使用ください
再生できない	ディスクが汚れていませんか? この機器に対応したディスクですか? ディスクが正しく挿入されていますか?	ディスクをクリーニングしてください ディスクを確認してください ディスクの向きを確認してください
音が出ない	ミュートになっていませんか? 配線は正しいですか?	ミュートを解除してください 配線を確認してください
音量が小さい	ボリュームが小さくないですか?	音量を上げてください
前または後ろのスピーカーから音が出ない	前後のバランスは0になっていますか?	オーディオ設定のBalance設定を確認してください
左または右のスピーカーから音が出ない	左右のバランスは0になっていますか?	
液晶のドット欠け	_____	液晶ディスプレイは精密度の高い技術で作られており、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドットがある場合がありますが、これは故障ではありません。

トラブルシューティング

FM/AM

症状	原因	対処方法
電波が受信できない	アンテナは接続していますか? LOC/DX 機能は設定しましたか?	アンテナを接続してください DXを選択してください

トラブルシューティング（つづき）

DISC/USB

症状	原因	対処方法
再生できない	メニュー画面でチャプター選択の画面ではないでしょうか？	チャプターを選択してください
画面が映らない	パーキング線は接続されていますか？	パーキング線の接続を確認してください
音が出ない	画像を再生中ではないですか？ ボリュームは小さくないですか？ ミュートになっていませんか？ Audio off機能をONにしていませんか？	他のモードに切り替えてください ボリュームを上げてください ミュートを解除してください Audio off機能をoffにしてください
言語と字幕を変更できない	ディスクに2種類以上の言語／字幕が入っていますか？	複数言語／字幕対応のディスクをご使用ください
ディスク再生中ノイズが大きい・回転音が大きい	ディスクに傷や曲がりはないですか？ ディスクは汚れていませんか？ ディスクは本機に対応していますか？	ディスクを交換、確認してください
MP3再生中、ノイズが大きい 再生できない	フォーマットは正しいですか？ 圧縮は正しく行われていますか？	対応フォーマットを確認してください
メディア再生中、順番が異なる	ファイル名の半角、全角、数字は正しいですか？	ファイル名を確認してください

DTV

症状	原因	対処方法
テレビが映らない テレビの映りがわるい	アンテナを接続していますか？ アンテナ同軸ケーブルは接続していますか？ チャンネルスキャンはしていますか？ アンテナの貼り付け位置は正しいですか？ 電波のわるい場所を走行してはいませんか？	アンテナを接続してください アンテナ同軸ケーブルを接続してください チャンネルスキャンをしてください 正しい位置に貼り付けてください 場所や方向により受信状態は変化します
受信に時間がかかる	電源を入れたときや、チャンネルを切り換えたときではありませんか？	電源を入れたときや、チャンネルを変えたときは、データ取得のため映像を表示するまで時間がかかります
画面にブロックノイズができる	自動車、電車、高圧線、ネオンサインなどから電波の影響を受けていませんか？ 近くにラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナはありませんか？	電波の受けない場所まで移動してください

トラブルシューティング（つづき）

ナビゲーション

症状	原因	こうしてください
GPS受信の表示が出ない	アンテナケーブルが接続されていますか？	アンテナケーブルを接続してください
	障害物などにより、G P S衛星の電波の受信を遮っていませんか？	障害物などが無くなれば、受信できます
音声案内が出ない	フェリーなどで大幅に移動しましたか？	走行することにより表示されるようになります
	ナビモードの音声設定で「しない」に設定していませんか？	ガイドボリュームを上げてください ソース別音量を上げてください
地図画面が乱れる	電気的ノイズを発生する電気機器を本機の近くで使用していませんか？	本機からできるだけ遠ざけてお使いください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。

※ナビゲーションの操作方法については別冊のナビゲーション取扱説明書を参照してください

本機で使用できるメディアとフォーマットについて

分類	ファイル 形式			メディア		
	ファイル 拡張子	音声形式	映像形式	CD	DVD	USB
オーディオ	.mp3	MP3	—	○	○	○
	.wma	WMA	—	×	×	○
ビデオ	.avi	MP3	—	○	○	○
	.mp4	AAC	MPEG4 visual	○	○	○
			MPEG4 AVC	×	×	×
	.m4v	AAC	MPEG4 visual	×	×	×
			MPEG4 AVC			
	.mpg	MP3	MPEG1	○	○	○
			MPEG2	○	○	○
	.3gp	AAC AMR	MPEG4 visual H.263	×	×	×
	.divx	MP3	DivX 3.11/4/5/6/7	×	×	×

○:再生できます ×:再生できません

仕様

品名	フルセグチューナー内蔵メモリーナビゲーション
型番	ANX-F717
ディスプレイ	6.75型TFT LCD LEDバックライト 解像度800×480RGB (WVGA)
地上波テレビ受信周波数	473.143MHz～767.143MHz
FM/AM受信周波数	FM:76MHz～95MHz AM:522kHz～1629kHz
USB	2.0 (MAX:16GB対応)
マイクロSDカード	地図専用
使用電源	DC12V (10.8V - 16V)
最大出力	40W×4
適合スピーカーインピーダンス	4Ω
動作温度範囲	-10°C～+60°C
AV IN/OUT	AV IN 1系統、VIDEO OUT 2系統、AUDIO OUT 1系統
寸法	約178×100×166mm
本体重量	約 2.25Kg
マルチメディア	
Video	AVI/MPEG/MP4
Audio	MP3/WMA
対応ディスク	DVD/DVD±R/DVD±RW/DVD-VR/CD/CD-R/CD-RW
付属品	
取扱説明書（本体）×1	○
取扱説明書（ナビ専用）×1	○
保証書×1	○
外部入力、出力ケーブル×1	○
電源ケーブル×1	○
DVRコントロールケーブル×1	○
GPSアンテナ×1	○
B-CASカード×1	○
フィルムアンテナセット×1	○
地図SDカード（本体内蔵）×1	○
取り付け用ネジ×8	○

※本機の仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがあります、ご了承ください。
※性能向上の為の本体ソフトウェアの提供は、弊社ホームページ www.innovativesale.co.jp で公開します。

dZur

輸入元:株式会社イノベイティブ販売

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8

●お問い合わせはサービスセンターへ

電話…048-970-5027

※電話受付時間(土日祝祭日除く)

平日 9:00~12:00 13:00~17:00

<http://www.innovativesale.co.jp/>